

ごあいさつ



理事長

西田 安範



労働金庫連合会〈労金連〉は、 労働金庫〈ろうきん〉の中央金融機関です。

平素より、私ども労働金庫連合会(労金連)に対しまして、格別のご支援を賜り、誠にありがとうございます。

労金連は、1955年の設立以来、協同組織の福祉金融機関である〈ろうきん〉を会員とする中央金融機関として、〈ろうきん〉の余剰資金の集中による効率運用、事務集中による〈ろうきん〉の業務の効率化、業態統一オンラインシステム(アール・ワンシステム)の開発・運用、〈ろうきん〉相互間の資金の需給調整など、〈ろうきん〉が行う金融活動を支える役割を担っています。

2025年度は、ろうきんの理念および「ろうきんビジョン2035～共感と協創～」に基づき、2024年度から2026年度までの3カ年における労金連の経営の方向性、課題などを表した「第11期中期経営計画」の中間年度でした。テクノロジーの進展等により、社会経済環境が目まぐるしいスピードで変化していく中で、変化するお客さまのニーズに 대응していくために、労金連自ら意識と業務の変革に挑戦し、持続可能な経営基盤の確立に向けて取り組んでおります。

なお、労金連の2025年度の業績は、金利上昇局面における有価証券ポートフォリオの見直しを進める中で、総資産7兆6,363億円、預金残高5兆6,077億円、当期純利益102億円となりました。また、健全性の指標である自己資本比率は17.99%、発行体格付はAA-(R&I)と、健全な財務体質の維持に努めました。

さて、昨今の社会環境に目を向けると、中東情勢や円安の進行を背景に、物価上昇や原材料の供給不安が家計負担や企業のサプライチェーンに影響を及ぼし、働く人の生活環境は大きな不確実性を抱える状況といえます。

こうしたなか、第11期中期経営計画の最終年度である2026年度は、自ら意識と業務の変革に挑戦し、超高齢社会やデジタル技術の進展に伴う顧客ニーズの変化への対応や顧客利便向上の一層の追求、2030年アール・ワンシステム更改に向けた対応、および金融環境変化に対応した持続的安定的な収益確保と成果還元を優先課題として取り組み、はたらく人とその家族の安心・安全な暮らしの実現に向けて貢献してまいります。

労金連や〈ろうきん〉の業績、取組みについてご紹介するため、このディスクロージャー誌「労働金庫連合会2026」を作成いたしました。ご高覧いただき、労金連ならびに〈ろうきん〉へのご理解を一層深めていただければ幸いです。

2026年7月

ろうきんの理念

ろうきんは、働く人の夢と共感を創造する
協同組織の福祉金融機関です。

ろうきんは、会員が行う経済・福祉・環境および
文化にかかわる活動を促進し、人々が喜びをもって
共生できる社会の実現に寄与することを目的とします。

ろうきんは、働く人の団体、
広く市民の参加による団体を会員とし、
そのネットワークによって成り立っています。

会員は、平等の立場でろうきんの運営に参画し、
運動と事業の発展に努めます。

ろうきんは、誠実・公正および公開を旨とし、
健全経営に徹して会員の信頼に応えます。



プロフィール

労金連の概要 (2026年3月31日現在)

●店舗数	1店舗
●常勤役職員数	405人
●会員数	13労働金庫
●預金残高 (譲渡性預金含む)	5兆7,361億円
●貸出金残高	1兆344億円
●出資金	1,600億円
●自己資本比率 (国内基準)	17.99%

全国労働金庫の概要 (2026年3月31日現在)

●金庫数	13金庫
●店舗数	590店舗
●常勤役職員数	11,146人
●会員数	93,163会員
●間接構成員数	12,100,324人
●預金残高 (譲渡性預金含む)	23兆621億円
●貸出金残高	16兆3,118億円
●出資金	967億円
●自己資本比率 (国内基準)	(全国平均) 10.55%

※全国労働金庫の数値は速報値

※本誌は労働金庫法第94条第1項において準用する銀行法第21条の規定に基づいて作成した
ディスクロージャー資料 (業務及び財産の状況に関する説明書類) です。

CONTENTS

ごあいさつ

ろうきんの理念

1.福祉金融機関〈ろうきん〉

〈ろうきん〉の基本姿勢	2
ろうきんビジョン	3
ろうきん相互支援制度	4
トピックス	6
沿革・あゆみ	11

2.事業の概要

労金連の役割	13
経営の健全性・安全性	15
2025年度の事業の概況	16
ろうきんSDGs行動指針に基づく取組み	19
働きやすい職場をめざして	22
社会貢献活動	23

3.経営管理体制

第11期中期経営計画	27
2026年度事業計画	28
経営方針	29
業務の適正を確保するための体制	30
お客さま本位の業務運営に関する方針	33
個人情報保護の取組み	36
顧客保護等管理方針	38
苦情等への対応 (金融ADR制度への対応について)	38
利益相反管理方針の概要	39
反社会的勢力に対する基本方針	40
金融商品に関する勧誘方針	40
確定拠出年金運営管理業務に関する勧誘方針	40
証券業務に関する倫理コード	41
リスク管理の体制	42
コンプライアンスの体制	45
内部監査の体制	48
経営体制	49
業務組織図	49
役員	50
職員の状況	51
会員の内訳	51
出資会員	51

4.業務のご案内

主要な業務の内容	52
総合事務センター	57

5.財務資料編

単体財務諸表	58
諸比率	68
自己資本の充実の状況 (単体・連結)	70
不良債権の状況 (単体)	91
資産査定に係る各種基準の比較表	92
報酬等に関する事項 (単体)	94
預金に関する指標	95
貸出金等に関する指標	96
有価証券に関する指標	97
有価証券等の時価情報	98
デリバティブ取引情報	100
連結情報	101
連結財務諸表	103
不良債権の状況 (連結)	112
報酬等に関する事項 (連結)	112
連結セグメント情報	112
会計監査人の名称	112

事務所の所在地	113
全国〈ろうきん〉のお問い合わせ先一覧	114
索引	115